

## れんこん（笛吹市石和町）

### 1 地域の概要・栽培の歴史

笛吹市石和町の笛吹川西岸では、砂壤土湿田地帯が広がっており、昭和20年頃かられんこんの栽培が始まった。

冬期に乾田化し、掘り取りが容易な点から、昭和40年代には作付けが最盛期を迎えた。しかしその後、生産者の高齢化や、収益性の高い果樹の導入等により、栽培面積は減少してきた。

その一方で、お歳暮等の贈答用への根強い需要があり、少量ながらも作付けを行っている。



### 2 セールスポイント

ふっくらと肉厚で、シャキシャキとした歯ごたえが絶品である。また、れんこんは、穴があいていることから「先が見える、見通しがきく」ということで、縁起物として、おせち料理などの慶事には欠かせない野菜である。

### 3 出荷時期

12月中旬～12月下旬